ESXi環境でのCatalyst Centerの検証済み設計の レビュー

内容

はじめに

前提条件

<u>ベストプラクティスガイド</u>

<u>VMwareバージョン</u>

OVA の導入

CPU

メモリ

<u>ハードディスク</u>

<u>ハードディスクの追加</u>

Network

制約事項

VMware互換性マトリックス

はじめに

このドキュメントでは、Catalyst Center VAの導入に関するベストプラクティスをガイド形式で説明します。

前提条件

VMwareおよびvSphereソリューションの基礎知識。

このドキュメントで使用する略語は次のとおりです。

VM =仮想マシン。

OVA = Open Virtual Appliance(オープン仮想アプライアンス)。

VA =仮想アプライアンス。

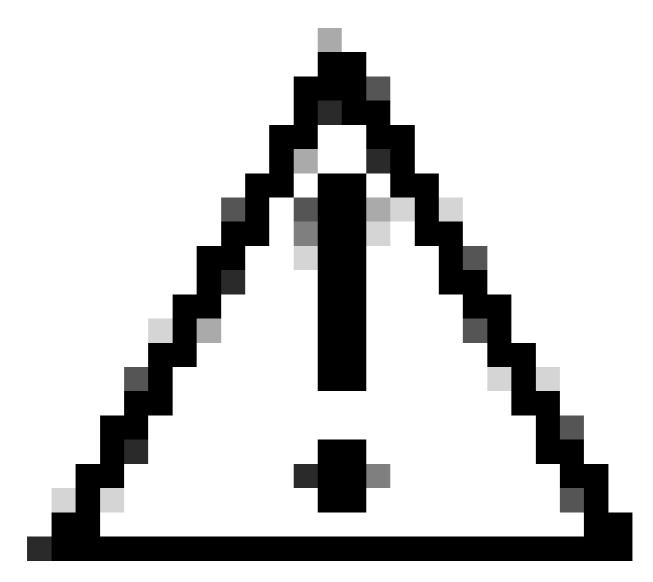
Catalyst Center VA = ESXiOCatalyst Center

- Catalyst Center VA(任意のバージョンを実行)
- VMware vSphere Client 7.0または8.0

ベストプラクティスガイド

このガイドの目的は次のとおりです。

- OVAをアップロードするときに適用されるデフォルト設定を表示します。
- 変更できる設定とデフォルトで保持する必要がある設定を詳しく説明します。

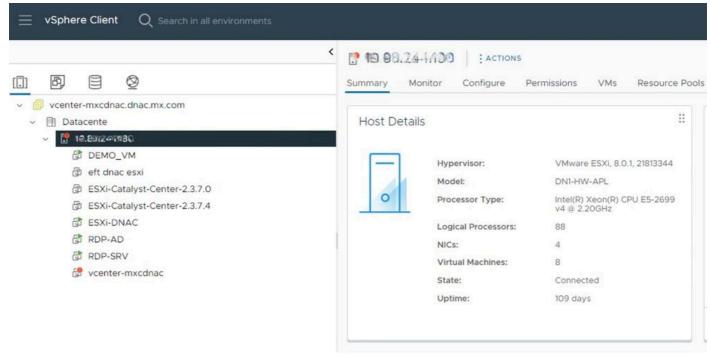


注意:仮想マシンでのCPU、RAM、既定のハードディスク、およびネットワークアダプターの種類の変更はサポートされていません。サポートされている唯一の変更については、このドキュメントで説明します。

VMwareバージョン

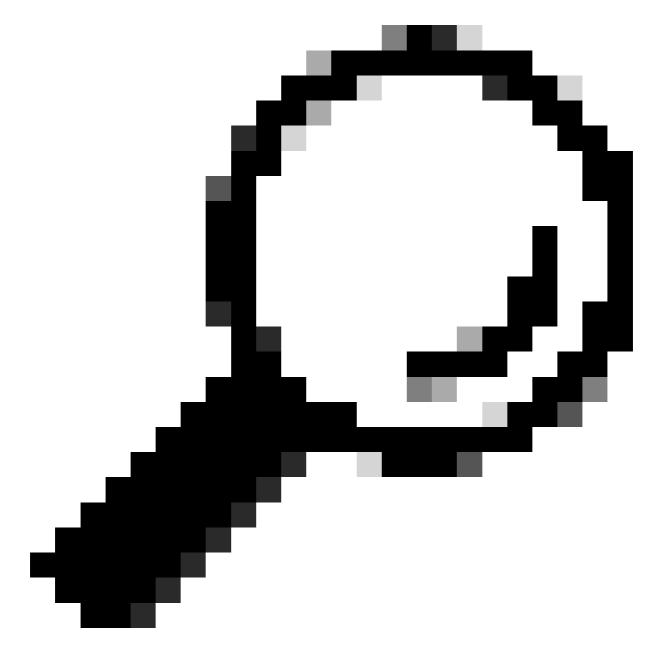
VMwareバージョン7.0、8.0、またはそれ以降を実行していることを確認します。

- VMwareハンバーガーメニュー>インベントリに移動し、Catalyst Center VMがインストール されているノードを選択してから、Summaryタブを選択します。
- 「ホストの詳細」セクションでVMwareのバージョンを確認します。



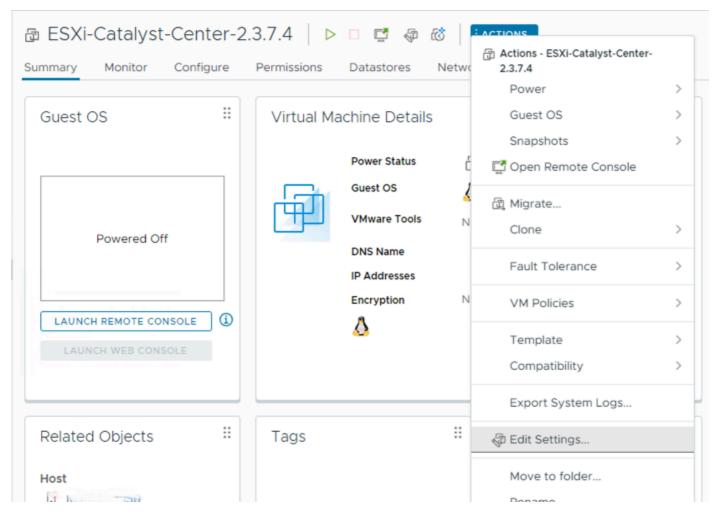
VMwareバージョン

OVA の導入



ヒント:Catalyst Center VAをまだインストールしていない場合は、『 $\underline{仮想マシンの作成}$ 』を参照してください。

VMを選択し、Actions > Edit Settingsの順に移動して、VMのハードウェア設定を確認します。



OVA の導入



警告:これらのパラメータは変更できません。ここに示されているものと一致しないものがある場合、その展開はサポートされません。

次の表に、変更できるVMリソースと変更できないVMリソースを示します。

	CPU RAM
編集不可	既定のハードディスク(3ハードディスク) ネットワークアダプタの種類
ᄤᆂ미能	ハードディスクの追加 仮想スイッチにマッピングされたネットワークアダプタ

CPU

CPU	32
予約	6400 MHz
制限	無制限MHz

株式 高64000

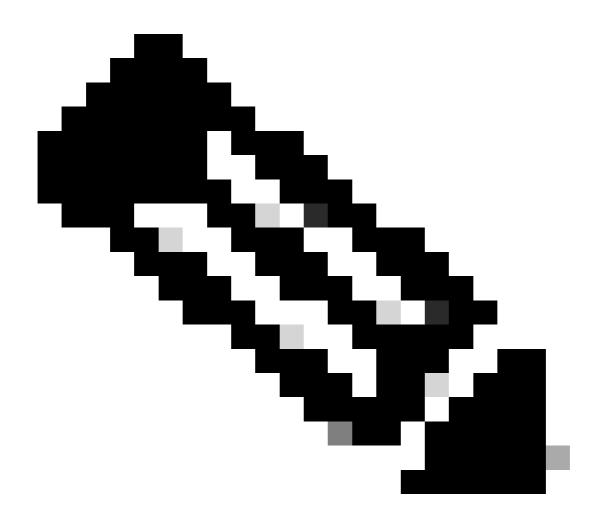
∨CPU	<u>32 v</u> ①		
Cores per Socket	1		
CPU Hot Plug	Enable CPU Hot Add		
Reservation	64000		
Limit	Unlimited MHz MHz		
Shares	<u>High </u>		
Hardware virtualization	Expose hardware assisted virtualization to the guest OS		
Performance Counters	Enable virtualized CPU performance counters		
I/O MMU	Enabled		

CPU

メモリ

メモリ	256 GB
予約	256 GB
制限	無制限MB
株式	通常の2621440

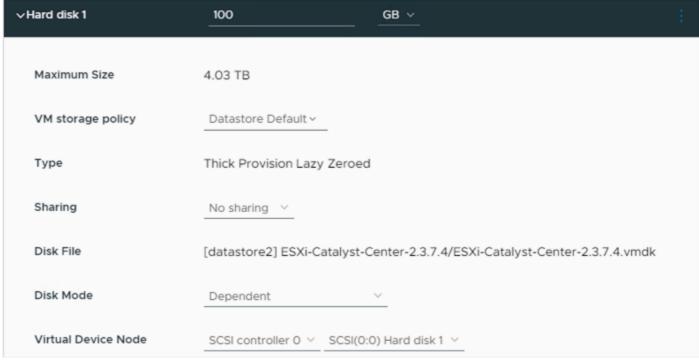
∨Memory	256	`	GB ×	
Reservation	256 Reserve all	guest memory	GB ∨ (All locked))
Limit	Unlimited	~	MB \	
Shares	Normal ∨	2621440		_ ~
Memory Hot Plug	Enable			



注:デフォルトでは、OVA(インストール)によって合計3つのハードディスクが作成されます。

ハードディスク1

HD	100 GB
IIVne	シックプロビジョニングまたはシン プロビジョニング



ハードディスク1

ハードディスク2

HD	550 GB
IIVne	シックプロビジョニングまたはシン プロビジョニング

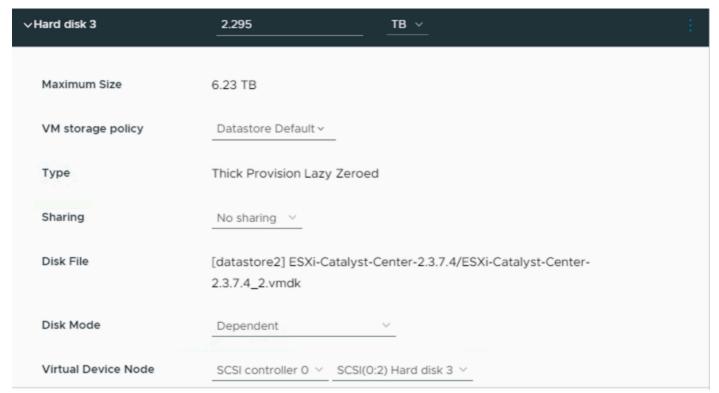
∨Hard disk 2	
Maximum Size	4.47 TB
VM storage policy	Datastore Default >
Туре	Thick Provision Lazy Zeroed
Sharing	No sharing ∨
Disk File	[datastore2] ESXi-Catalyst-Center-2.3.7.4/ESXi-Catalyst-Center-2.3.7.4_1.vmdk
Disk Mode	Dependent
Virtual Device Node	SCSI controller 0 × SCSI(0:1) Hard disk 2 ×

ハードディスク2

ハードディスク3

HD	2.295 TB

ンックプロビジョニングまたはシン Type プロビジョニング



ハードディスク3

ハードディスクの追加

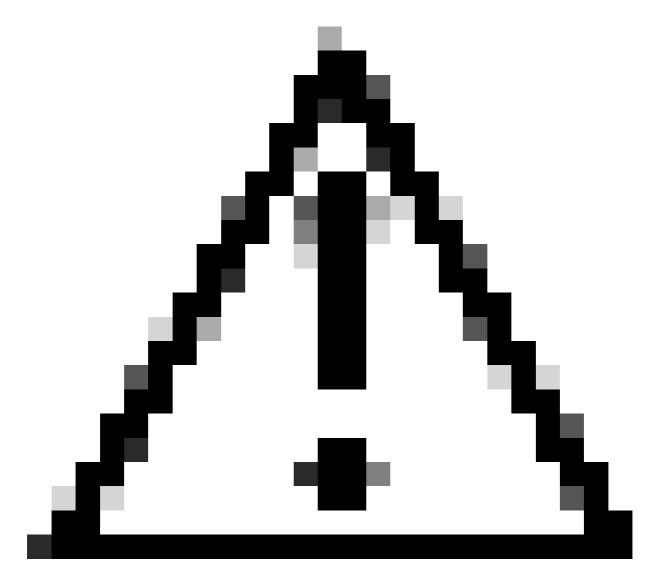


注:<u>バックアップファイルを保存する場所</u>など、特定の使用例に応じてハードディスクを 追加できます。

物理ディスクの構成。

Catalyst Center仮想アプライアンスには、保証および自動化バックアップのために外部ディスクを仮想マシンにマウントするオプションがあります。注:

> Hard disk 1	100	GB ∨	:
> Hard disk 2	550	GB ∨	:
> Hard disk 3	2.295	TB ∨	:
> Hard disk 4	125	GB ∨	:



注意:物理ディスクオプションは、単一ノードの仮想マシンでのみサポートされます。

Network

ネットワークアダプタ1-エンタープライズ。

ネットワークアダプタ1 = vSwitchにマッピングする必要があります。

アダプタタイプ= VMXNET3。

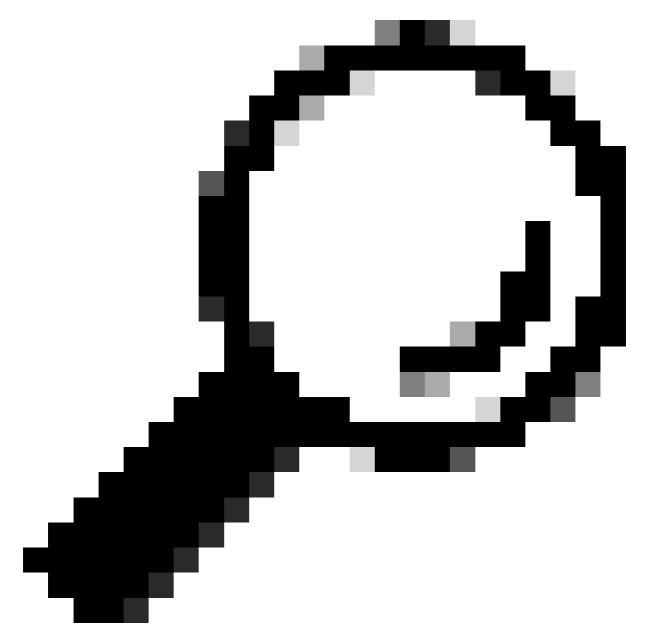
ネットワークアダプタ2 - 管理。

ネットワークアダプタ2 = vSwitchにマッピングする必要があります。

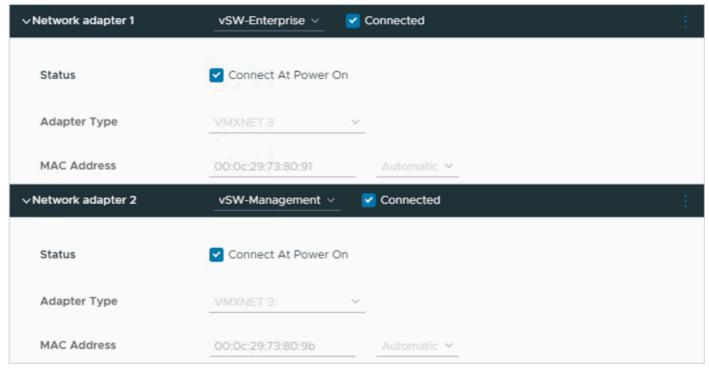
アダプタタイプ= VMXNET3。



注:Catalyst Center VA OVAリリース2.3.7.4では、エンタープライズインターフェイスのみを使用できます。管理インターフェイスを構成する場合は、手動で新しいネットワークアダプターを追加する必要があります。



ヒント:VMXNET3ドライバは、LinuxゲストではNAPIに準拠しています。NAPIは、パケット受信中に割り込みモードとポーリングモードを切り替えることで、Linux上の高速ネットワーキングパフォーマンスを向上させる割り込み緩和メカニズムです。



ネットワークアダプタ

制約事項

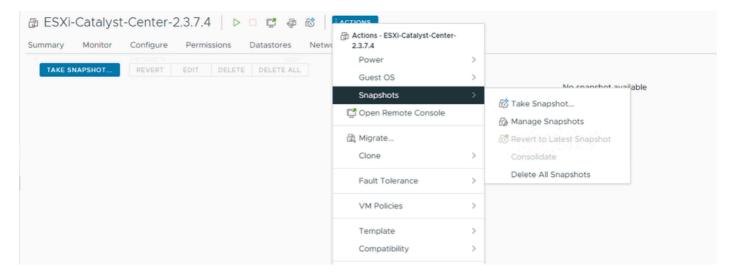
『ESXi上のCatalyst Centerのリリースノート』の「<u>制限事項</u>」セクションを参照してください。

- Catalyst Center VAは、次のVMware vSphere機能をサポートしていません。
 - 。耐障害性
 - · VMの一時停止と再開
 - VMのクローニング
 - 。 スナップショット (バックアップとして)



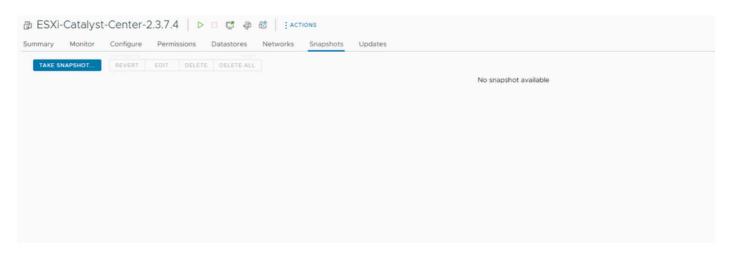
警告: Catalyst Center VAでのスナップショットの使用はサポートされておらず、ご使用の環境で重大な問題が発生します。

スナップショットが使用されていないことを確認するには、VMに移動し、[アクション] > [スナップショット] > [スナップショットの管理]に移動します。



スナップショットの管理

VMスナップショットがないことを確認します。



VMスナップショット

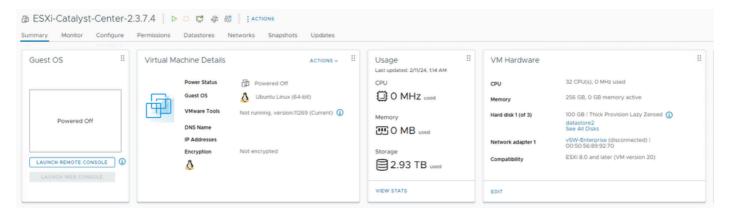
VMware互換性マトリックス

仮想マシンとESXiホストをvCenterで管理する場合は、両者に互換性があることを確認する必要があります。

通常、互換性が一致せず、仮想マシンにエラーまたは予期しない動作が発生する可能性があります。

導入環境でVMを選択し、Summary > VM Hardwareの順に移動します。

VM Hardware情報の下のCompatibility行に注目してください。



VMハードウェア

VMware製品の互換性に関する表に記載されている値を比較するには、『<u>VMwareハードウェアの</u> 互換性』を参照してください。

VMware products and their virtual hardware version This table lists VMware products and their virtual hardware version:

Virtual Hardware Version	Products
21	ESXi 8.0 U2 (8.0.2) Fusion 13.5 Workstation Pro 17.5 Workstation Player 17.5
20	ESXi 8.0 Fusion 13.x Workstation Pro 17.x Workstation Player 17.x
19	ESXi 7.0 U2 (7.0.2) Fusion 12.2.x Workstation Pro 16.2.x Workstation Player 16.2.x
18	ESXi 7.0 U1 (7.0.1) Fusion 12.x Workstation Pro 16.x Workstation Player 16.x
17	ESXi 7.0 (7.0.0)
16	Fusion 11.x Workstation Pro 15.x Workstation Player 15.x
15	ESXi 6.7 U2

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照することを推奨します。